

令和5年度こまえ応援寄附金使途テーマ（案）について

番号	新規 継続	所管部	テーマ	使途説明
1	継続	総務部	犯罪のない安心して暮らせる 安全なまちづくり	狛江市は全国で2番目に小さい市というコンパクトさを活かして、市民ボランティアや防犯協会、町会・自治会等と市が連携した防犯活動を展開しています。平成27年と平成30年には、刑法犯認知件数（人口千人当たり）が都内区市で最少となりました。 令和5年1月に発生した強盗殺人事件を受け、令和5年度には住宅等防犯対策補助金、防犯カメラ設置を促進する施策など犯罪のない安心して暮らせる安全なまちづくり実現に向けた取組を一層拡充することに伴い、これら防犯施策に活用します。
2	継続	市民 生活部	「絵手紙発祥の地－狛江」 事業の推進	絵手紙創始者である小池邦夫先生の作品を中心に、狛江市全体を美術館と見立てた「狛江市まるごと美術館」事業を推進しています。全国の絵手紙ファンの皆様とともに「絵手紙発祥の地－狛江」をさらに盛り上げていきましょう。
3	新規	子ども 家庭部	地域で支える・地域がつながる 子育ての環境づくり	狛江市では、「地域で支える・地域がつながる子育ての環境づくり」を進めています。 子どもの孤食を減らし、親と子の地域の居場所となる子ども食堂や子ども・若者が気軽に立ち寄れる地域の居場所（サードプレイス）など、地域の子育て支援活動団体とともに進める子育て環境づくりへの応援をお願いします。
4	継続	環境部	良好な水辺空間の創出	狛江市を流れる多摩川は、市民をはじめ多くの来訪者が集まる貴重な資源です。 この多摩川の豊かで親しみのある自然空間の保全と水辺空間の魅力をさらに向上させて、より活気にあふれたにぎわいのある空間へと整備します。市内の方も市外の方も、共に狛江市の水辺空間を創出していきましょう。
5	新規	都市 建設部	安全・安心・快適な道路づくり	狛江市が管理する市道の実延長は約118kmあります。普段の生活で道路は人や物を運びます。また、水道、電気、ガス、電話線、下水道などを通すために、道路の地下や上空の空間を提供しています。そして事故や災害の時には救急車や消防車の通路になり、人々の避難路にもなります。安心して安全に暮らせる街を守ることも道路の役割のひとつです。このような道路を利用者にとって安全・安心そして快適な場所とするために活用します。
6	継続	教育部	「音楽の街－狛江」小中学校の 楽器整備事業	狛江市教育委員会では、コミュニティ・スクール設置により、地域との連携・協働が組織的・継続的に確立された学校運営を目指しています。 「音楽の街－狛江」にふさわしい教育活動を展開することも、その取組の一つです。小中一貫した情操教育を目指した小中学校におけるプラスバント等の楽器整備に活用します。
7	-	-	その他（具体的に）	※希望する使途に該当がない場合は、上記6項目のいずれかに充当させていただきます。
8	-	-	使い道の指定なし	-